
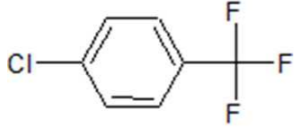
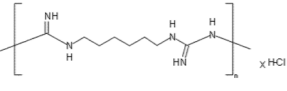
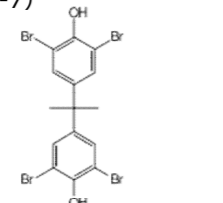


資料2-5 次期有害物ばく露作業報告検討候補物質[事務局案]

No.	グループ	名称(CASNo.)、構造式	物理・化学的性質 (※1)	用途(※1) 及び 製造量等(※2)	発がん性 評価区分等	その他の有害性 (GHS分類が区分1のもの)	管理濃度等 (※3) (※4)	SDS交付義務対 象	備 考
1	IARCでGroup2B 以上の評価となっ ている物	1-ブromo-3-クロロプロパ ン (109-70-6) 	形状：液体 色：無色 臭い：情報無し 融点：-58.9℃ 沸点：143.3℃ 蒸気圧：0.85kPa (25℃) 比重：1.5969 (20℃,4℃)	医薬・農薬原料 製造・輸入量 (2018) (9-370) X (9-1247) 1,000未満 (9-2007) データ無し	IARC 125 group 2B (ヒトに対して 発がんの可能性があ る) GHS分類 (2009) 区分2	(区分1の有害性なし)	日本産衛学会 (2019) 未設定 ACGIH (2017) 未設定	X	
2	IARCでGroup2B 以上の評価となっ ている物	p-クロロ-a, a, a-トリフ ルオロトルエン (98-56-6) 	形状：液体 色：無色 臭い：芳香臭 融点：-36℃ 沸点：139℃ 蒸気圧：10.2hPa 比重：情報無し	染料・顔料・医薬・農薬中間体 製造・輸入量 (2018) 1,000トン未満	IARC 125 group 2B (ヒトに対して 発がんの可能性があ る) GHS分類 (2018) 区分1 B	皮膚感作性 (区分1)	日本産衛学会(2019) 未設定 ACGIH (2017) 未設定	X	
3	化審法におけるス クリーニング評価 の結果、発がん性 区分2以上となっ ているもの。(優 先評価対象)	ポリヘキサメチレンピグアナイ ド (27083-27-8) 	形状：粉末 色：白 臭い：情報なし 融点：78.9-136.3℃ 沸点：205-210℃に分解 蒸気圧：1.32 x 10 ⁻⁷ Pa (20℃) 比重(密度)：1.20± 0.0025(20 ℃ ± 0.5℃)	殺菌、消毒薬 (コンタクトレンズ の洗浄、殺菌、保存剤 (塩酸 塩)) 製造・輸入量 (2018) データなし	GHS分類 (2013) 区分2	急性毒性 (吸入：粉じん) (区 分1) 目に対する重篤な損傷性又は眼 刺激性 (区分1) 皮膚感作性 (区分1) 特定標的臓器毒性 (単回ばく 露) (区分1 (呼吸器)) 特定強敵臓器毒性 (反復ばく 露) (区分1 (呼吸器、血液))	日本産衛学会 (2019) 未設定 ACGIH (2017) 未設定	X	
4	化審法におけるス クリーニング評価 の結果、発がん性 区分2以上となっ ているもの。(優 先評価対象外)	2, 2-ビス (4'-ハイドロキ シ-3', 5'-ジブロモフェニ ル) プロパン (別名：テトラ ブロモビスフェノールA) (79-94-7) 	形状：固体 色：白色 臭い：情報無し 融点：179℃ 沸点：316℃ 蒸気圧：1.37×10 ⁻⁸ mmHg 比重(相対密度)：データ無し	難燃剤 製造・輸入量 (2018) 10,000トン	GHS分類 (2019) 区分1 B	生殖毒性 (区分1 B、追加区 分：寿優に対するまたは授乳を 介した影響)	日本産衛学会 (2015) (吸入性粉じん) 2 mg/m ³ (総粉じん) 8 mg/m ³ (第3種粉じん: その他の 無機及び有機粉じん) ACGIH (2017) 未設定	X	

※1 職場のあんぜんサイト(厚生労働省HP)のモデルSDS情報

※2 平成30年度一般化学物質の製造・輸入数量(経済産業省)

※3 日本産業衛生学会の許容濃度の勧告(2019年度)

※4 2017 ACGIH化学物質のTLVs(ACGIHのばく露限界値)

TWA：8時間時間加重平均, STEL：短時間ばく露限界, Skin：経皮吸収